

TOTO

取替用シングルレバー混合栓 施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。
取付け後はお客様にご使用方法を十分に説明ください。

安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

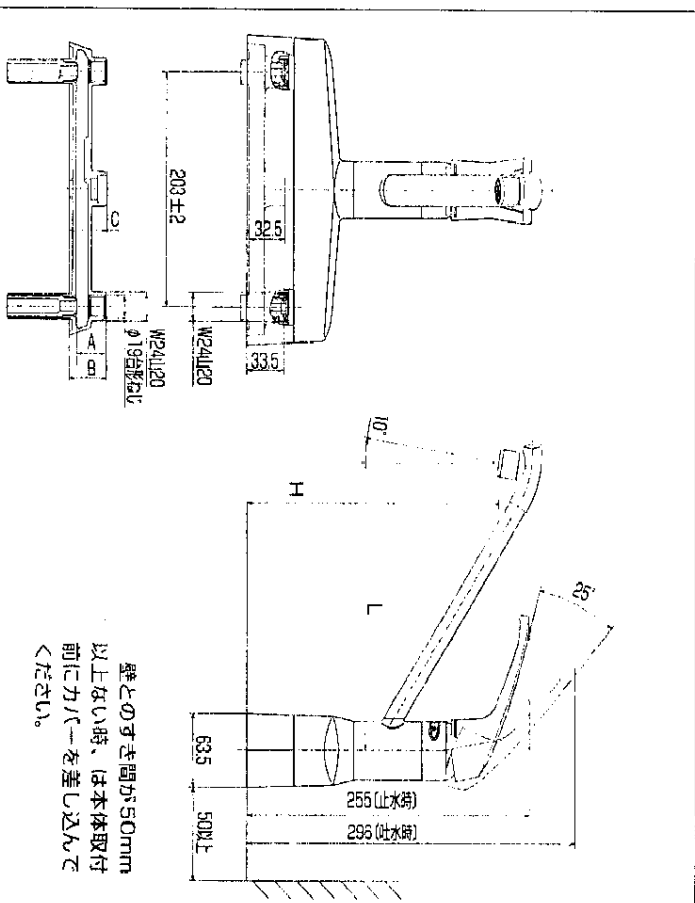
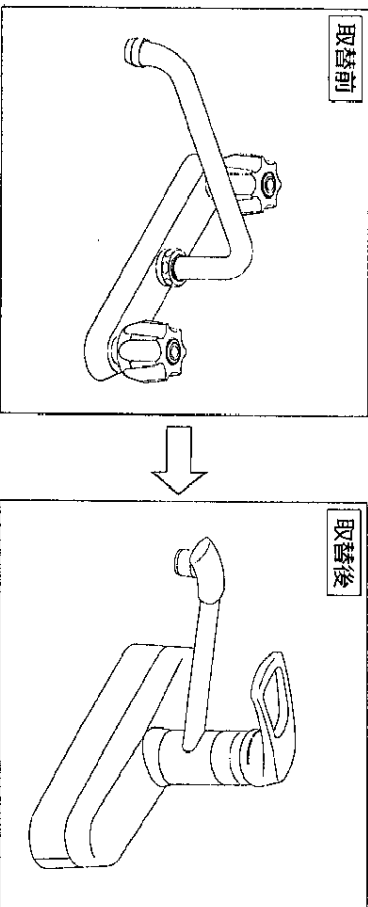
●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

△注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

△注意

- (1) 湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
- (2) 凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)
- (3) 本製品は、今お使いの2ハンドル混合栓の本体をそのまま使用してシングルレバー混合栓を取付けます。取付接続部に腐食・ひび割れ・漏水等のないことを十分お確かめの上、取付けください。

完成図



壁とのすき間が50mm
以上ない時、は本体取付
前にカパーを差し込んで
ください。

取付可能な水栓の主要寸法 (mm)

	A	B	C	L寸法	H寸法	
TOTO	26.5	33.5	54以下	TKG33U1型	247	227
他社	28	37以下		TKG33U2型	255	137

※商品によっては、図と形状が一部異なることがあります。

※本製品を台付2ハンドル混合栓に取付ける際の各部の寸法を確認の上お取付ください。
また、他社製品にお取付の場合は、化粧カパー部分に隙間ができることがありますのでご了承ください。

同梱部品

① 本体	② 化粧カバー (2ヶ)	③ リバーハンドル
④ バッキン	⑤ 給水アダプタ (2ヶ)	⑥ 開閉工具

※商品によっては、図と形状が一部異なることがあります。

使用条件

1. 使用水压
(1) 瞬間型給湯機と組合せる場合

給水圧力 { 最低必要水压…(右表参照)
最高水压 ……0.75MPa

器具入口部における最低必要水压 (MPa)

給湯機タイプと号数		最低必要水压
能力手動切替タイプ	TOTO カヌタム 制御方式	0.09
	TOTO トリゴン 制御方式 (トリゴン・ コンタクト・ アケチイ)	0.07
比例制御タイプ	TOTOハイトリゴン 制御方式	0.05
	TOTO コロンド	0.07
	TOTO ハイコロンド	0.06
	TOTO ハイコロンド	0.06

a) 能力手動切替タイプの場合

●給湯機温度調節は最高温に設定

※能力手動切替タイプで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

b) 比例制御タイプの場合

●給湯温度は60℃に設定

(2) 貯湯式給湯機と組合せる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要水压…0.05MPa
最高圧力……0.75MPa

(3) 給水・給湯圧力はできるだけ同圧になるようにしてください。

・給湯に蒸気を使用しないでください。

・湯・水を逆配管しないでください。

なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。配管後は必ず保温材を巻いてください。

(注) 表記のAは給湯機の最低作動水压を示します。(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

〈設定条件〉

- リバーハンドル全開
- 吐水温度：38℃
- 給湯配管長さ：5m
- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い(25℃)夏期に着火させることを想定。

03309R

1999.10.01

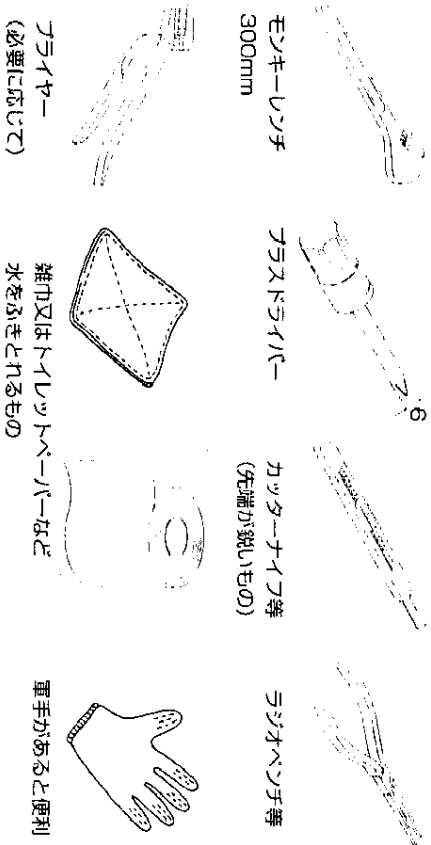
再生紙を使用しています。

※付属の取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げてください。

使用工具

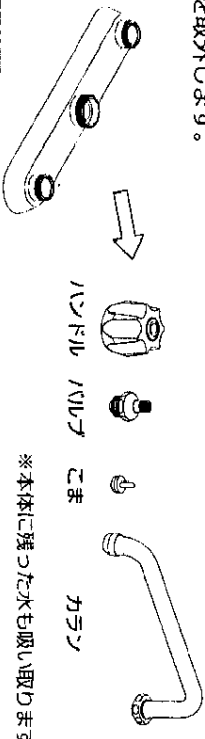
施工・点検用



器具の取替方法

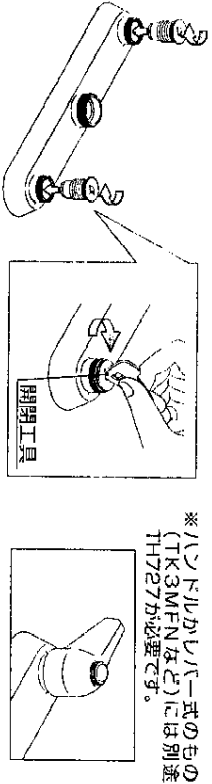
これは概略の説明です。お取付けの際には必ず別紙の説明書をご覧ください。

1 水道の元栓を閉め、2 ハンドル水栓からハンドル・バルブ・こま・カランを取外します。



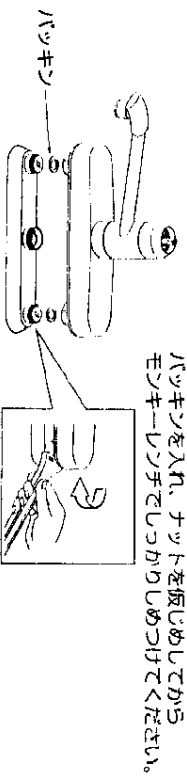
※本体に残った水も吸い取ります。

2 付属の開閉工具を使って、給水アダプタをしめ込みます。



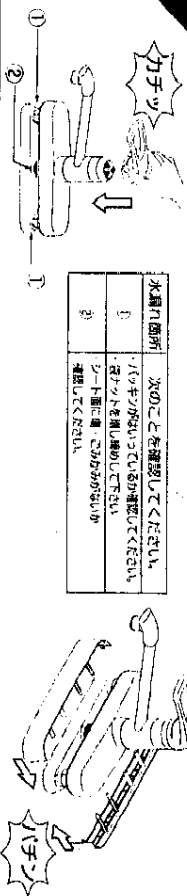
※ハンドルレバー式のもの (TK3MFNなど) には別途 TH727が必要です。

3 2ハンドル水栓の上に新しいシングルレバー混合栓を取付けます。



パッキンを入れ、ナットを仮締めしてからモンキーレンチでしっかりと締めつけてください。

4 レバーハンドルをはめ、元栓を開けて水もれがないか確認した上で、化粧カバーをはめます。



水漏れ箇所	次のことを確認してください。
①	レバーの固定しているのが確認できていますか。
②	パッキンが正しく装着されていますか。

使用上の注意

この商品は、ウォーターハンマー低減機構を採用しております。レバーハンドルを速く操作しようとすると、抵抗感が発生し重く感じることがありますが故障ではありません。万一、レバーハンドルがひっつかかって水が止まらなくなった場合は、一度全開にして再度ゆっくり閉めて下さい。

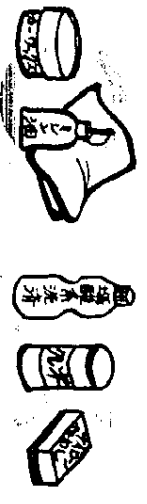
お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、次の点に注意してお手入れをしてください。又、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

カーウツクスやシンソ油等をつけたやわらかい布でみがいでください。

【注意】

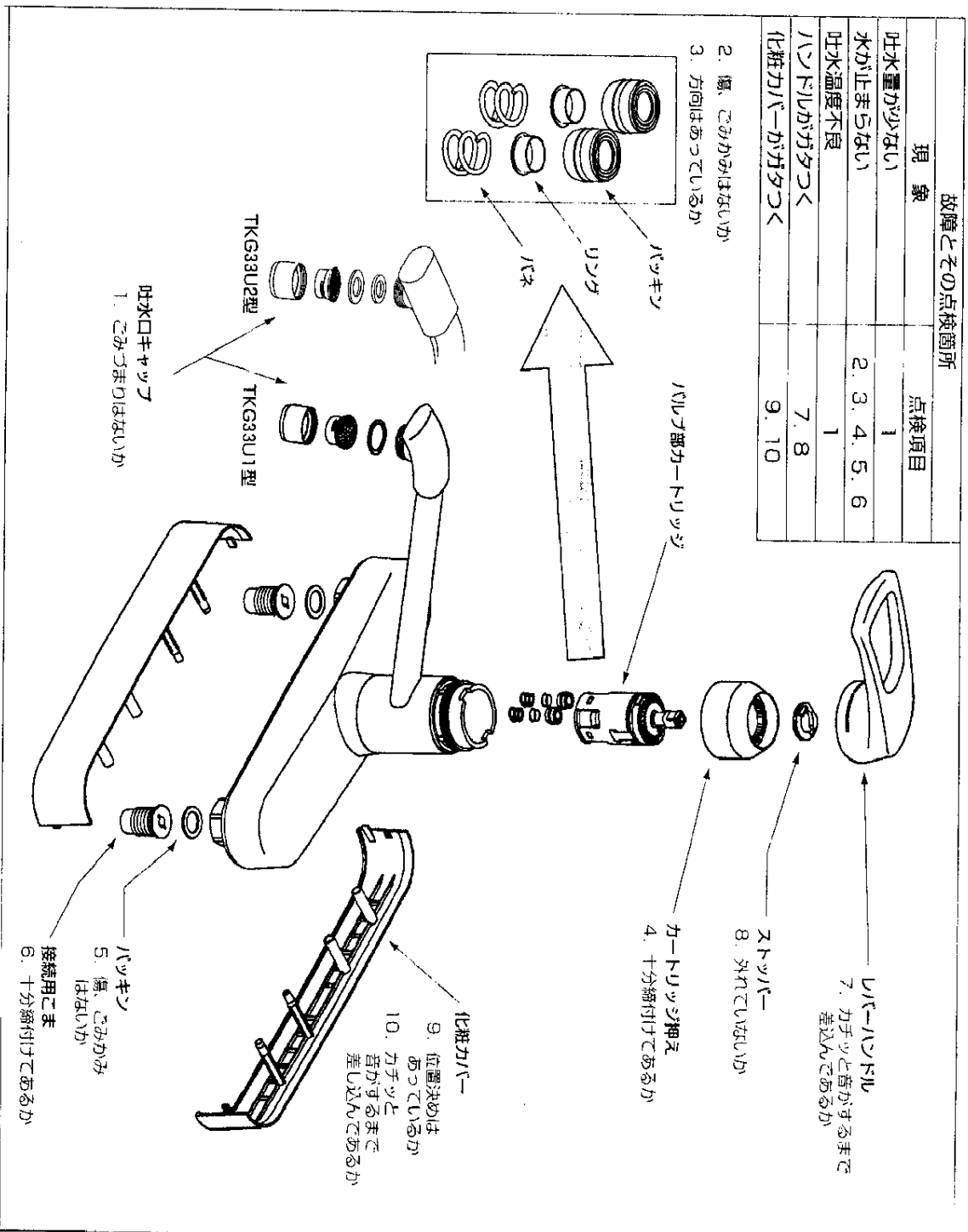
樹脂部に油が付着すると光沢を失いますので付着しないよう十分注意してください。



粗い粒子を含む洗剤、ナイロンたわし等は、傷つきの原因となりますので使用しないでください。

分解と点検

故障とその点検箇所	点検項目
吐水量が少ない	1
水が止まらない	2, 3, 4, 5, 6
吐水温度不良	1
ハンドルがカタつく	7, 8
化粧カバーがカタつく	9, 10



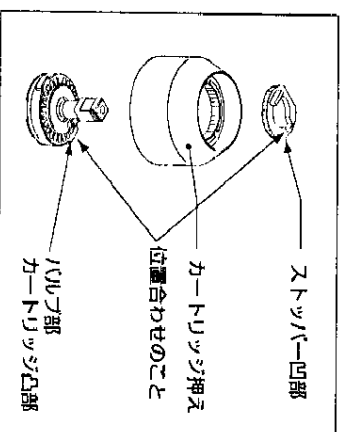
取付後、万一故障した際は、左の図の要領で分解および点検を行ってください。

ご注意

ハンドル部カートリッジ内部は精密加工された特殊セラミックハンドルを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。

点検時の注意

ストップバーを組込む時は、カートリッジ側凸部とストップバー側凹部を合わせて押込んでください。
その際カートリッジ押えの内側の歯とストップバーの外側の歯が合わない時は、カートリッジ押えを締め込む方向に少し回して歯を合わせるように調整してください。(下図)



※商品によっては、図と形状が一部異なることがあります。